



別海町ごみの減量化大作戦! その41

「もえないごみ」の適切な分別をお願いします

昨年から、もえないごみの分別対象物を拡大し、リサイクルの推進に取り組んでいますが、ごみの分別が不適切なものが多く排出されています。

もえないごみは、ごみ処理場に搬入された後、手作業で分別しています。作業の安全と効率化のため、改めて適切な分別をお願いします。

また、産業廃棄物は町で収集処理しませんので、ご注意ください。

分別が不適切なものは、収集しないことがあります。

もえないごみの出し方の注意点

- 陶器や刃物は、破片や刃でけがをしないように、紙袋や新聞紙で覆いましょう。



「びん」「かん」はそれぞれ専用のごみ袋があります。適切に分別してください。



事業活動に伴って排出される金属類、ガラス類、牧草ロール用ラップフィルムや酪農用の搾乳器具は、「産業廃棄物」です。

町では、収集も処理もしません。産業廃棄物処理業者に依頼してください。



きれいな「プラスチック製の容器包装」は、オレンジ色の指定袋に入れてください。

食品が付着している「プラスチック製の容器包装」は、「もえるごみ」です。

上記以外のプラスチック類が「もえないごみ」に該当します。

「紙製容器包装・雑がみ」の出し方

「紙製容器包装・雑がみ」を出すときに、紙袋等に入れて口が開いていると、収集時に中身が散乱してしまいます。

車道などへの散乱防止や効率的な収集のため、紙袋や封筒に入れて出す場合でも、口が開かないように、まとめてひもで十字に縛ってください。

問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）



し尿と家庭廃水のくみ取りのお知らせ

10月のくみ取り地区は、中西別、西春別駅前、西春別、泉川、大成、本別、上春別、上風連、奥行です。くみ取りが必要な方は、**くみ取り月の前月20日まで**に、お申し込みください。

また、証紙がないと、くみ取りできませんので、事前に必ず別海町収入証紙（し尿処理専用）をご用意ください。

■くみ取り申込先 渡邊清掃株式会社 TEL75-2861

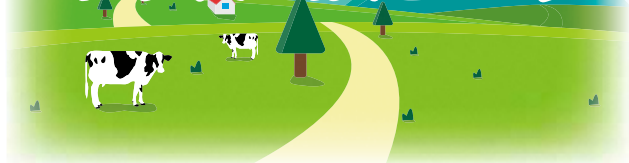
フリーダイヤル 0120-57-9310 ※携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。

各支所および各連絡事務所でも受け付けできます。

問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）



生乳生産量日本一の本町で、 乳和食を推進します



「乳和食」をご存じでしょうか

乳和食とは味噌や醤油などの伝統的調味料に、「コク味」や「旨味」を有している牛乳（成分無調整牛乳）を組み合わせることで、利用されている食材本来の風味や特徴を損なわずに塩分を減らし、美味しく和食を食べてもらう調理法です。

日本人が好んで食べる伝統的な食事である和食は、米飯を主食に、主菜や副菜に魚介類や野菜類を多く使い、脂肪分も少ないことから、健康的な食事と考えられていますが、実は食塩の摂取量が増えてしまうという弱点があります。また、カルシウムも不足しがちになってしまいます。

その弱点を埋めるのが牛乳の持つ「カルシウム」と「旨味」や「コク味」なのです。最も重要な栄養的効能は、食塩過剰摂取の防止です。また、これに加え、日本人のカルシウム不足の改善や、特に高齢者で不足しがちな動物性タンパク質を補うこともできます。

生乳生産量日本一の本町で、おいしく減塩し、健康づくりができる乳和食を広めるため、今月号から毎月乳和食のレシピを掲載します。

第1弾は乳和食の基本レシピ「カッテージチーズと乳清（ホエー）」の作り方を紹介します。

乳清とはチーズなどを作る際に固形物と分離してできる液体で、高タンパクかつ低脂肪で乳成分由来カルシウムなどの無機栄養分やビタミンB群をはじめ各ビタミン類など栄養価が高い点、消化が早くタンパク質合成やインスリン分泌を促進する点などから、優れた食品であるとの認識が高まっています。

レシピは広報別海の最終ページに掲載しています。ぜひ、ご家庭で乳和食を取り入れてみてください。

乳和食について詳しくはJミルクのホームページをご覧ください。

■ホームページ <http://www.j-milk.jp/nyuwashoku/about.html>

問合せ／農業政策担当（内線1412）

第46回 別海町酪農女性のつどい開催のお知らせ

10月3日(水)に中央公民館で第46回別海町酪農女性のつどいを開催します。

本年は、「備えよう防災の知恵 ハーバリウムで心に潤いを」をテーマに、防災に役立つ情報講座と、釧路のILO KUKKA代表加賀先生をお招きしてハーバリウムの作り方講座を行います。

会場には、無料の託児ルームを設けていますので、小さなお子さんのいる方もぜひご参加ください。詳しくは下記のとおりです。

- 開催日 10月3日(水)
- 時間 午前10時30分から午後2時30分
受付は午前10時から
- 場所 中央公民館
- 参加対象 別海町在住農村女性および酪農研修生
- 参加費用 500円
- 持ち物 はさみ、持ち帰り用の袋、筆記用具
- 申込先 各JAまたは、右記担当
- 申込締切 9月14日(金)まで

※昼食については、お弁当を用意しています。

※お子さんのお弁当を注文する場合は、1個につき500円いただきます。



- 主催 別海町
別海町酪農女性のつどい実行委員会
- 後援 道東あさひ農業協同組合
中春別農業協同組合
計根別農業協同組合
別海町女性農業士会
根室農業改良普及センター

問合せ／農業政策担当（内線1412）